

2020年 1月 30日

未承認新規医薬品・医療機器評価委員会で承認された治療法

当院の未承認新規医薬品・医療機器評価委員会にて、下記の治療法が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることはありません。この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

実施内容	フィブリノゲン HT 静注用 1g「JB」の投与
実施責任者	三重大学医学部附属病院 病院長 伊佐地 秀司
対象者	大量出血に伴う二次性の低フィブリノゲン血症患者
承認日	2020年1月28日
対象期間	2020年2月1日から 保険承認まで
概要	<b>【目的・意義】</b> 大量出血に伴う二次性の低フィブリノゲン血症を来している患者の止血困難に対し、血中のフィブリノゲン濃度を上昇させることにより止血を図る。 <b>【想定される不利益と対策】</b> ウイルスの不活化などは行われており安全性は高く可能性は極めて低いが、血漿分画製剤であるため、病原体への感染の可能性は存在するため、投与後は慎重に経過観察を行う。
お問い合わせ先	三重大学医学部附属病院 総務課 総務係 代表 059-232-1111 (内線 6293)

以上